

議題 2

議 案 第 32 号

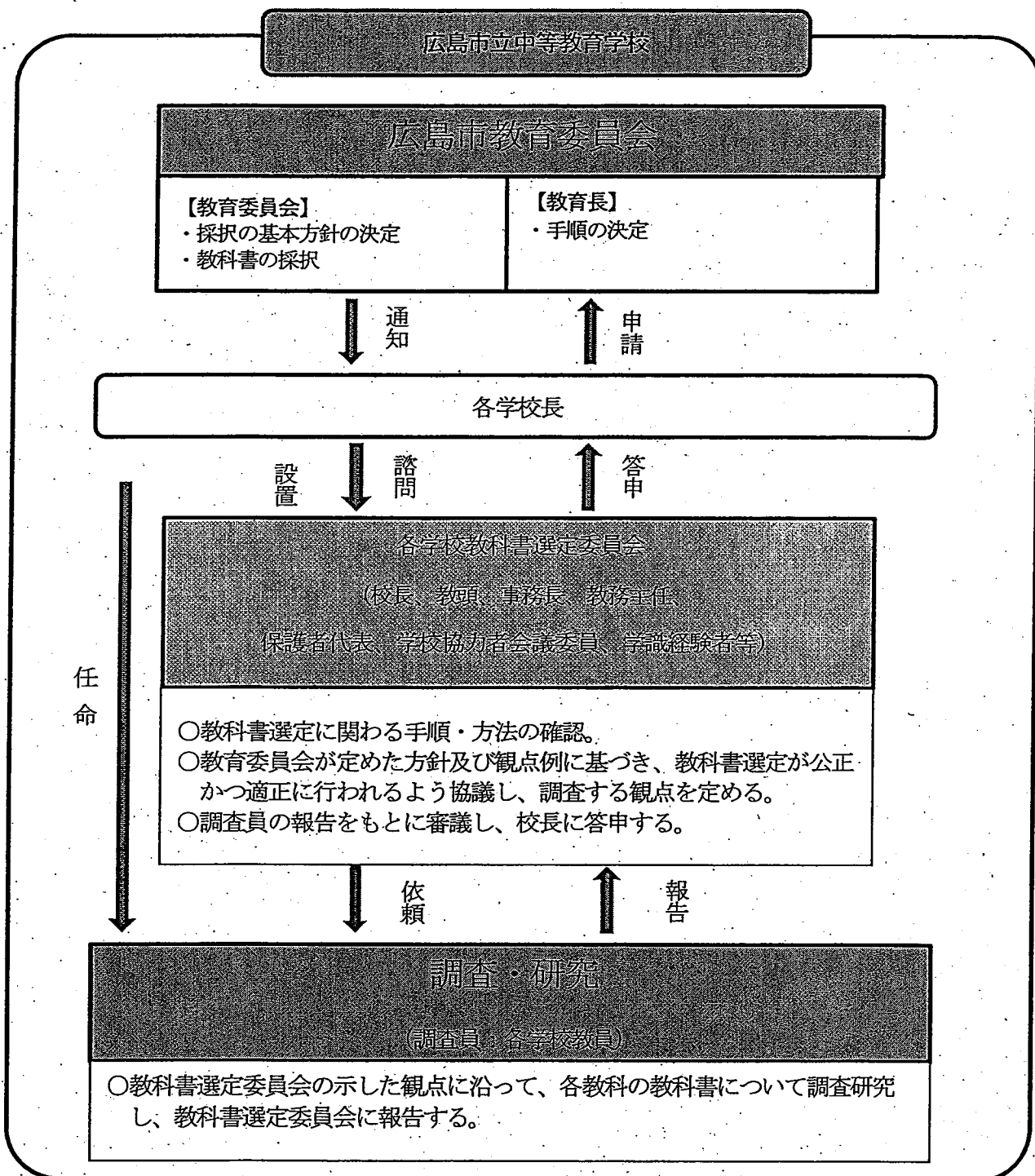
平成 27 年 8 月 28 日 提出

平成 28 年度から使用する広島市立中等教育学校用教科書の採択に
ついて

申請のとおり採択する。

平成28年度から使用する
広島市立中等教育学校（前期課程）用
教科書の採択に係る資料

広島市立中等教育学校（前期課程）における教科書採択の手順について



【参考】 関係法令：中等教育学校が学校ごとの教科書採択を実施する根拠について

「学校教育法施行規則」第109条

中等教育学校の教育課程については、この章に定めるもののほか、教育課程の基準の特例として文部科学大臣が別に定めるところによるものとする。

「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第13条第3項

公立の中学校で学校教育法第七十一条の規定により高等学校における教育と一貫した教育を施すもの及び公立の中等教育学校の前期課程において使用する教科用図書については、市町村の教育委員会又は都道府県の教育委員会は、前二項の規定にかかわらず、学校ごとに、種目ごとに一種の教科用図書の採択を行うものとする。

平成28年度から使用する広島市立中等教育学校（前期課程）用教科書採択の基本方針及び採択の手順について

1. 基本方針

<平成28年度使用広島市立義務教育諸学校用教科用図書採択の基本方針>

- 1 教育基本法や学校教育法の改正で明確に示された教育の理念や目標及び学習指導要領に示された各教科の目標や内容、本市が定めた教育課程編成基準等に則り、公正かつ適正な採択を行う。
 - 2 本市の児童生徒や地域の実態等を考慮し、本市学校教育の実情に即する採択を行う。
 - 3 採択に係る情報を公開するなど、開かれた採択を推進する。
- ※ 「義務教育諸学校」とは、学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）に規定する小学校、中学校、中等教育学校の前期課程並びに特別支援学校の小学部及び中学部をいう。（義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第二条）

2. 採択の手順

<平成28年度使用広島市立高等学校・中等教育学校（前期課程）用教科用図書採択の手順について>

- 1 高等学校及び中等教育学校の校長（以下「校長」という。）は、校内に「平成28年度使用教科用図書選定委員会」（以下「選定委員会」という。）を設置する。
- 2 選定委員会は、教育委員会が定めた「採択の基本方針」及び教科用図書を調査する観点例に基づき、教科用図書を調査する観点を定める。
- 3 校長は、教科用図書を調査する調査員を、教科ごとに指名する。
- 4 調査員は、選定委員会が示した観点に沿ってすべての教科用図書を調査研究し、選定委員会に報告する。
- 5 選定委員会は、調査員の報告をもとに審議し、採択の候補となる教科用図書について校長に答申する。
- 6 校長は、選定委員会の答申を受け、採択の候補となる教科用図書について教育委員会に申請する。
- 7 教育委員会は、校長の申請をもとに審議し、各校ごと、種目ごとに1種の教科用図書を採択する。

平成28年度から使用する広島市立中等教育学校（前期課程）用教科書に係る学校別選定手順、選定資料及び申請書等

(様式1)

平成 27 年 7 月 31 日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 猪原 龍之

平成 28 年度使用中等教育学校用教科書選定手順 (報告)

月日 (曜日)	選定の手順・手続き等
5 月 29 日 (金)	・ 平成 28 年度使用中等教育学校用教科書採択事務説明会に参加。
6 月 1 日 (月)	・ 校長は校内における平成 28 年度使用教科書選定に係る事務を行うため「広島市立広島中等教育学校 (前期課程) 平成 28 年度使用教科書選定委員会」(以下、「選定委員会」と言う。)を組織する。 ・ 調査員を任命する。
6 月 9 日 (火)	・ 選定委員会において、教科書選定が公正かつ適正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。
6 月 10 日 (水)	・ 選定委員会は、調査員に教科書を調査する観点及び視点を示す。
6 月 10 日 (水) ～	・ 調査員は選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科書について、調査研究を行う。
6 月 19 日 (金)	・ 調査員は調査結果を選定委員会に報告する。
6 月 22 日 (月)	・ 選定委員会を開催し、平成 28 年度から使用する教科書について審議し、その結果を校長に答申する。
7 月 4 日 (土)	・ 校長は、選定委員会からの答申に基づき、平成 28 年度使用教科書申請書を作成する。
7 月 7 日 (火)	・ 校長は、選定委員会からの答申に基づき、平成 28 年度使用教科書申請書を作成する。
7 月 31 日 (金)	・ 校長は、広島市教育委員会へ、平成 28 年度使用教科書申請書を提出する。

(様式2)

平成 27 年 7 月 31 日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 猪原 龍之

平成28年度使用中等教育学校用教科書選定資料(報告)

1 学校の特色		
<p>本校は、県内初の中等教育学校として平成26年4月に開校した。 現在1・2年生が在籍しており、3～6年生は、安佐北中・高等学校の生徒が在籍している。</p> <p>将来グローバル社会で人々の幸せに貢献できるリーダーの育成をめざし、立志プロジェクトを立ち上げ、「リーダーシップ」、「伝統文化の継承」と「品格育成」、「知的探究能力を育成する探究活動」、「グローバルな視点を持つコミュニケーション能力の育成」を大きな柱として6年間を見通した教育課程を編成している。</p> <p>また、少人数指導や中高の枠を越えた一貫指導を行うことで、難関大学を含めた進路の実現を目標としている。</p>		
2 生徒の実態		
<p>生徒は全体的に落ち着いており、学校行事などに積極的に参加するなど、何事にも前向きに取り組む姿勢を持っている。</p> <p>学習については、意欲的に取り組む生徒が多く、基本的な学習態度が身についており、基礎的・基本的な知識・技能を概ね習得しているが、思考力、判断力、表現力が十分に身につけていない生徒もいる。</p>		
3 調査の観点及び視点		
	観点	視点
①	基礎基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述
②	学習方法の工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫

平成27年 7月31日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校
校長名 猪原 龍之

平成28年度使用中等教育学校用教科書申請書 (その1)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	観点の評価							選定	選定の理由		
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦				
国語	国語	38 光村	◎	◎	◎	○	◎	△	○	△	◎	選定	「季節のしおり」として季節にちなんだ名文・季語や、「広島江波山桜」を取り上げた教材文「桜守三代」を掲載して、学習意欲を高めるよう工夫している。 「学習」で目標を示し、「確認しよう」で内容を解釈し、「読みを深めよう」で試行を深め、「自分の考えをもとう」で学んだことを整理するよう学習の流れを工夫している。 意見文の学習では、目標と学習の流れを示し、「学習を振り返る」で自己評価し、「生活に生かす」で日常生活や他教科とのつながりを示してあり、問題解決学習に適している。
		2 東書	○	○	△	△	○	○	○	○	○		
国語	書写	38 光村	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	「学習の見通しをもつ」、「学習・活動に取り組む」、「次の学習に生かす」といった学習の流れを示し、系統的・発展的に学習を進められるよう工夫している。 楷書・行書を比較し、特徴・筆使い・筆圧を示してあるなど、生徒の理解を促進し、生徒がより意欲的に取り組めるよう工夫している。
		2 東書	△	○	△	○	○	○	○	○	○		
社会	社会 (地理的分野)	2 東書	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	多様な内容を系統的に学習できるよう単元や資料の配列を工夫している。 「世界各地の人々の生活と環境」において、地域の人々の生活、世界の気候、宗教、伝統的な生活について説明があり、国際社会の背景を理解して、国際問題等の課題解決に役立つ知識を得られるよう工夫している。
		46 帝国	△	○	△	○	○	○	○	○	○		

- 記入上の注意
- 1 教科・種目順とすること。
 - 2 発行の番号・略称は教科書目録によること。
 - 3 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

平成27年 7月31日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 猪原 龍之

平成28年度使用中等教育学校教科書申請書(その2)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	観点の評価							選定	選定の理由	
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦			
社会	社会 (歴史的分野)	2 東書	◎	◎	◎	○	◎	△	◎	△	選定	年表から外国と関係する事柄を抜き出して、時代の流れについて説明する課題を設定してあり、国際社会の学習に不可欠な知識を身に付けさせるよう工夫している。大項目末で基礎的な語句の説明、年表で時代の流れを確認し、資料説明をさせるなどして、単元や資料の配置を工夫している。
		46 帝国	○	○	△	△	○	△	○	△	選定	
社会	社会 (公民的分野)	2 東書	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	選定	各大項目の最後において、学んだことを対立と合意、効率と公正の観点からと見えさせるなどして内容を整理した上で、生徒に課題を発見させ、解決方法を考えさせるなど、発展的な学習ができるよう工夫している。
		46 帝国	○	○	△	△	△	△	△	△	選定	
社会	地図	46 帝国	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	選定	「日本との結びつき」や「環境」をテーマとして国際社会の基盤たる知識を身に付けさせようとしている。「地図を見る目」で、読図の視点を示し、学び方・調べ方の題材・手順を示すなど、学習に取り組みやすい配列となっている。
		2 東書	○	○	△	○	○	○	○	○	選定	

記入上の注意

- 1 教科・種目順とすること。
- 2 発行の番号・略称は教科書目録によること。
- 3 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

平成27年 7月31日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校
校長名 猪原 龍之

平成28年度使用中等教育学校教科書申請書 (その3)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	観点の評価							選定	選定の理由		
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦				
数学	数学	2 東書	◎	◎	◎	◎	○	○	△	△	○	選定	「数学の窓」 「巻末課題編」において、日常生活や他教科との関連性や数学史などに触れ、生徒に数学に対するより深い関心を持たせよう工夫している。発展マークを付して発展的課題を設けるとともに、数学用語説明を、1年生用では2例、2年生用では4例、3年生では16例入れ、発展的な問題の理解を深めるよう工夫している。
		11 学図	△	○	○	△	○	○	△	△	○	選定	
理科	理科	61 啓林館	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	各章導入部に身近な現象・不思議な現象の写真を配置することで、学習意欲をより高められるよう工夫している。「観察・実験前後に考えてみよう」「予想してみよう」「話し合ってみよう」などの欄を設け、生徒が自ら課題を発見し、観察・実験を通して問題解決的な学習を実施できるよう工夫している。
		2 東書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選定	
音楽	音楽 (一般)	27 教芸	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	鑑賞の教材ごとに、聴くポイントを簡潔に示すとともに、音楽の背景や楽曲・作曲者について分かりやすく解説してあり、鑑賞能力の定着を図るよう工夫している。鑑賞教材の誕生とその時代背景を紹介するなど、鑑賞に必要な理解を深め、発展的な学習ができるよう工夫している。
		17 教出	○	○	△	△	○	○	○	○	○	選定	

- 記入上の注意
- 1 教科・種目順とすること。
 - 2 発行の番号・略称は教科書目録によること。
 - 3 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

平成27年 7月31日

広島市教育長様
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 猪原 龍之

平成28年度使用中等教育学校用教科書申請書(その4)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	観点の評価							選定	選定の理由	
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦			
音楽	音楽 (器楽 合奏)	27 教芸	◎	◎	◎	○	○	○	△	△	選定	楽器(リコーダーなど)の各部の名称、正しい姿勢と構え方、基礎的な奏法などを、写真やイラストを用いて分かりやすく解説し、系統的に技能を身に付けられるよう工夫している。
		17 教出	△	○	△	○	△	△	△	△	選定	
美術	美術	38 光村	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	選定	各題材毎に目標を4観点で示すとともにそのチェック欄を設け、生徒が自己評価することによって到達度を確認できるよう工夫している。 電球マークやハートマークなどの表示により、学習のヒントや他教科との関連を示し、生徒が題材により深い関心を持つよう工夫している。 巻末に、日本の伝統色・顔料・重ねの色目の掲載があるなど、伝統文化への関心を高めるよう工夫している。
		116 日文	△	△	◎	△	○	○	○	○	選定	
保健体育	保健体育	50 大修館	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	各章最後の「学びをいかそう」で、学習した内容を日常生活にどのようなように生かすことができるかについて書かせることで、実生活・実社会に関連付けるよう工夫している。
		224 学研	○	○	○	○	○	○	○	○	選定	

- 記入上の注意
- 1 教科・種目順とすること。
 - 2 発行の番号・略称は教科書目録によること。
 - 3 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

平成27年 7月31日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校
校長名 猪原 龍之

平成28年度使用中等教育学校用教科書申請書 (その5)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	観点の評価							選定	選定の理由	
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦			
技術・家庭	技術・家庭 (技術分野)	9 開隆堂	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	各節のはじめに「考えてみよう」「調べてみよう」「思い出してみよう」「はなし合ってみよう」「観察してみよう」などの欄を設け、課題の発見から問題解決的な学習まで、系統的に学習を進められるよう工夫している。
		2 東書	○	○	○	○	○	○	○	○	選定	
技術・家庭	技術・家庭 (家庭分野)	2 東書	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	巻頭のガイダンスのページで、「学習内容」「どんな自分になりたいか」「自分と家族との生活」の3つのテーマによって年間の学習内容の見通しを持たせるよう工夫している。 「生活チェック」「やってみよう」「考えてみよう」などのコーナーを設け、自分と家族、社会との関係を考えさせる活動を設定するなど、問題解決的な学習を行うよう工夫している。
		9 開隆堂	△	○	○	○	○	○	○	○	選定	
外国語	英語	17 教出	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	語順や修飾関係など文の仕組みを理解しやすいよう、文法事項の示し方に工夫がされている。 基本表現を会話作文で繰り返し活用するなど、英語で表現する能力を高めるよう工夫している。 「Project」「Reading Lesson」「Tips」などで言語活動の目標が明示され、ねらいに応じた言語活動を行うよう工夫している。 日常生活・風俗習慣や地理・歴史、伝統文化など、生徒に身近で、多様な題材を取り上げている。 学習到達目標を技能別・学年別に示し、生徒が自己評価によって自分の達成状況を確認できるようにしている。
		2 東書	◎	△	○	△	△	△	△	△	選定	

- 記入上の注意
- 1 教科・種目順とすること。
 - 2 発行の番号・略称は教科書目録によること。
 - 3 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

(様式4)

広島市立広島中等教育学校（前期課程）平成 28 年度使用教科書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立広島中等教育学校（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立広島中等教育学校（前期課程）平成 28 年度使用教科書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員10人以内をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 校長・中等教育学校教頭・安佐北高等学校教頭・事務長・教務主任
 - (2) 保護者代表、学校協力者会議委員、学識経験者等
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う
 - 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、広島市立広島中等教育学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、平成 27 年 6 月 1 日から施行する。